

老後の生活費

将来世代任せにしても大丈夫なの

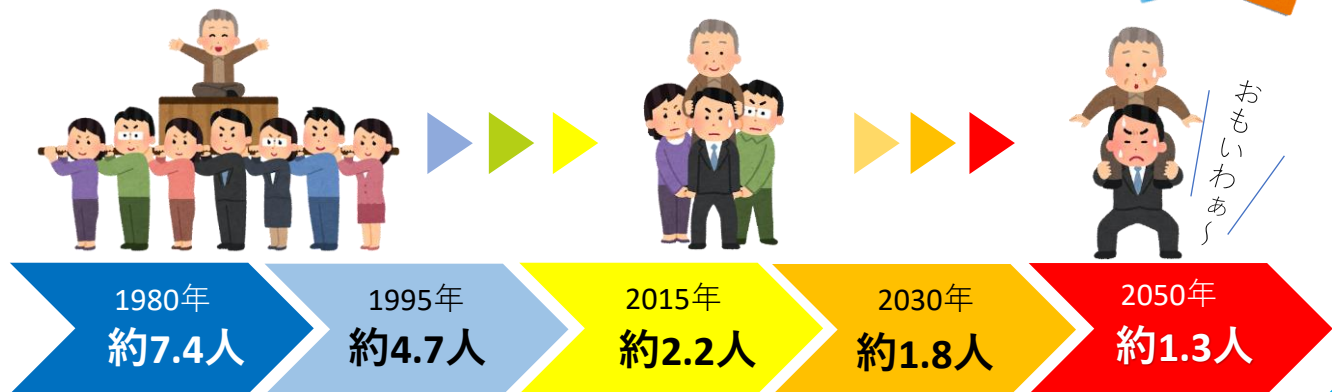


今後も少子高齢化等が進む場合、将来世代の負担を軽減するために、公的年金の給付水準は調整される可能性があります。

公的年金制度は、自分が支払った保険料を老後に受取るのではなく、働く世代が支払う保険料が、その時点の高齢者に年金として支払われる仕組みが基本となっています。

しかし**65歳以上人口に対する15歳～64歳人口は減少しています。**

あなたの65歳以降の人生を支えてくれるのは何人でしょう？



出典：1995年までは総務省統計局「人口推計（平成8年10月1日現在）」
2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所（日本の将来推計人口（平成29年推計）」
※出生中位・死亡中位推計の場合



ますます自助努力の必要性が高まる中、老後に必要なお金はいくらなのでしょう？

老後の生活費はいくら

次ページ

撮るだけ年金試算

実際に受給額の目安を試算いただけます！

二次元コードから
WEBサイトに
アクセスできます



ねんきん定期便をご準備下さい



老後の生活費はいくら？

生活費は世帯人数やライフスタイルによって人それぞれですが、平均的には毎月以下の費用がかかります。

世帯主65歳以上の無職世帯の、1カ月の平均的な生活費(実支出※) ※実支出は消費支出に直接税、社会保険料等を加えた金額です

単身 約 **15.1** 万円

2人以上の
無職世帯

約27.4万円

出典：総務省統計局「家計調査年報(家計収支編)2019年(令和元年)(高齢者のいる世帯)」

世帯主の就業状態別1世帯当たり1カ月間の収入と支出、職業別1世帯当たり1カ月間の収入と支出(単身世帯)」

参考：平均的な生活費の内訳(2人以上の無職世帯の場合)

食費
69,439円



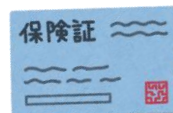
住居費
13,898円



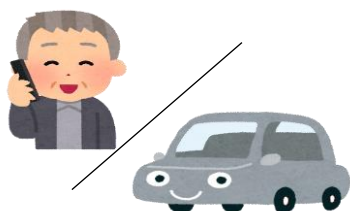
水道光熱費
21,520円



直接税・社会保険料等
32,174円



通信費・交通費
28,620円



靴・洋服等
6,194円



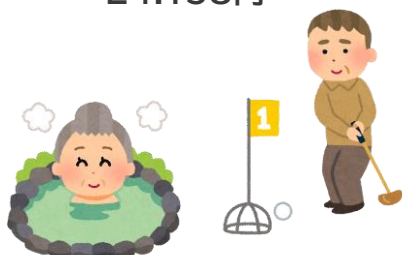
医療費等
15,814円



家事用品等
10,344円



教養・娯楽費
24,158円



その他
51,685円



撮るだけ年金試算

実際に受給額の目安を試算いただけます！

二次元コードから
WEBサイトに
アクセスできます



ねんきん定期便をご準備下さい

あなたに必要な保障額の計算方法

チャットボットで確認出来ます

チャットボットご利用は
トップページにお戻りください



STEP1



1分でわかる！かんたん保険診断



チャットボットであなたにぴったりの保険探し

さあ！はじめよう ▶

STEP2

僕の質問に答えてね！

① 1分間でわかる！あなたにピッタリの保険診断

② あなたに必要な保障額の計算方法

保険相談をしたい

資料請求をしたい

CHECK

チャットボットでこちらもおすすめ

① 1分間でわかる
あなたにピッタリの
保険診断

トップページ
に戻ってね



人生をとりまくリスク

死後の整理資金

病気やケガへの
備え

働けなくなった時
重い病気の
備え

老後・将来への
備え

障がい・介護
認知症への
備え

教育資金の
備え

遺された家族
の備え

みまもり隊

